

人口(男)	1,689	(-5)
(女)	1,806	(+3)
計	3,495	(-2)
世帯数	1,379	(-14)
(2月末現在) (先月比)		



第2次 吉江地域づくり基本計画配布について

当協議会では、平成26年11月に当時の吉江自治振興会が策定した「まちづくり基本計画」に基づき、地域の振興や活性化に向けた取り組みを進めてまいりました。しかし、少子高齢化の進行やライフスタイルの多様化など、社会環境が大きく変化する中で、今後のまちづくりの方向性を改めて見直す必要が生じました。そこで、計画策定から10年が経過したことを機に「吉江地域住民アンケート」を実施し、住民の皆さまのご意見をもとに、地域が目指すべき将来像と具体的な施策を検討し、新たな「吉江地域づくり基本計画」を策定しました。この計画は、吉江地域の今後のまちづくりの指針となるもので、3月上旬に自治会・町内会及び関係各所の皆さまに配布させていただきました。今後とも、より良い地域づくりのために、皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

第2次 吉江地域づくり基本計画



吉江地域づくり協議会

吉江地域防災避難訓練を実施しました!



Instagramも
見てね!!

3月1日、吉江地域防災避難訓練を実施しました。消防団吉江分団の方々に加え、消防職員の方にもご協力いただき、実践的な訓練を行いました。

訓練は「消火班」「避難誘導班」「応急救護班」「情報班」「給食・給水班」「避難所運営班」に分かれて行われ、各班がそれぞれの役割を確認しながら進めました。応急救護班は消防職員の指導のもとAEDの使い方を学び、消火班は初期消火訓練を行いました。また、各地区から数名の住民の方が避難所へ避難する訓練に参加し、実際の避難のながれを確認しました。

当日は総勢100名ほどが参加し、地域の防災意識を高める貴重な機会となりました。今後も定期的な訓練を通じて、万が一の災害に備えていきたいと思います。



ベルマーク・フードドライブは随時募集中!!

吉江交流センターでは、随時ベルマークやフードドライブを募集しています。平日の午前9時～午後5時までの開館時間にお持ちください！ベルマーク協賛企業については、「広報よしえ2月号」をご確認ください。また、フードドライブについても、広報よしえ2月号と同時配布の青いチラシをご確認いただくか、吉江地域づくり協議会インスタグラムでも詳細を確認できます！

ベルマークは、こちらで台紙に貼りますので、おおまかに切り取っていただければOK！！また、テトラパックについても、洗っていただくだけで切り開かなくても大丈夫です。集まったベルマークは、福光東部小学校へお渡ししています。

また、フードドライブで寄付していただいた食品については、一定程度集まったら、ボランティアスタッフが仕分けし、吉江地域内で必要とされる方に直接お渡しします。（フードパントリー）

今年も福光駅東口でエキマエマーケット開催!! ～吉江はおもちつきで参加!～



Instagramも
見てね!!

今年も福光駅東口広場で、南砺市商工会青年部福光支部の主催で「エキマエマーケットin福光」が開催され、吉江地域づくり協議会は恒例の餅つきで参加しました。今回も「吉江の餅つきおじさん」の指導のもと、力強い餅つきが行われました。今年は特に、子どもたちが楽しめるようにと、子ども用の杵を準備。昨年よりも扱いやすくなり、小さな手でもしっかりと杵を振り下ろし、一生懸命餅をつく姿が見られました。

餅つきは午前と午後の2回実施し、約200名分のお餅を振る舞いました。つくたての餅はやわらかく、参加者からは「美味しい!」と笑顔があふれていました。餅をつく楽しさを味わい、地域の人々と触れ合う貴重な機会となりました。エキマエマーケットの活気の中、餅つきを通じて多くの方と交流ができました。令和7年もさらに楽しいイベントを開催できるよう、皆さんのご参加をお待ちしています！



南砺市福光地域善行表彰式が行われました!

2月22日(土)に福光福祉会館にて「令和6年度 南砺市福光地域善行表彰式」が行われました。これは昭和40年に福光地域小学校・中学校・高校が合同で学校生徒指導連絡協議会を設立して以降、児童や生徒を叱ったり指導したりするばかりではなく、表彰することも大切という理念に基づき、南砺市では唯一福光地域のみで行っている式典です。

今年度、吉江地区から以下の3名の児童・生徒が表彰されました。

- 井口 愛梨さん (遊部) 図書・ボランティア委員として、ボランティアデーに意欲をもって参加し、集めたものを分別したり、計量したりするなど積極的に活動しました。また、児童集会では、正しく楽しく図書室を使ってもらえるように、寸劇を交えて熱心に発表しました。
- 水落寿々奈さん (荒木) 前期衛生委員長と後期衛生委員長を務め、加湿器の稼働や換気を積極的に行い、校内の衛生管理に努めました。また、困っている人に声をかけ優しく手助けしました。
- 大橋 真央さん (小林) 後期衛生委員長を務め、他の委員に対してこまめに声をかけるなど、全校生徒の健康の保持・増進に努めました。また、分け隔てなく人と接し、困っている人に対して手助けをしました。

「あなたも狙われている!?!」交通安全&特殊詐欺にご用心!!

4月6日(日)～15日(火)まで「2025年春の全国交通安全運動」が始まります。交通安全思想の普及と交通ルールを遵守を促進し、交通事故防止を目的としています。今年の重点ポイントは以下のとおりです。

1. こどもを始めとする歩行者が安全に通行できる道路交通環境の確保と正しい横断方法の実践。
2. 歩行者優先意識の徹底とながら運転等の根絶やシートベルト・チャイルドシートの適切な使用の促進
3. 自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルールの遵守の徹底

また、近年ではオレオレ詐欺以外にも巧妙な詐欺が多様に存在します。LINEを悪用した様々な詐欺事件も増加しており、高額な金銭を騙し取るものなど、被害者だけでなくその家族や周囲の人々までも巻き込む悲惨な結果をもたらすことがあります。詐欺被害に遭わないために、手口の特徴をしっかりと把握し対策しましょう。



オレオレ詐欺

家族、警察官、弁護士等を装い、親族が起こした事件・事故に対する示談金等を名目に金銭等をだまし取る(脅し取る)手口です。



預貯金詐欺

親族、警察官、銀行協会職員等を装い、あなたの口座が犯罪に利用されており、「キャッシュカードの交換手続きが必要である」などの名目で、キャッシュカード、クレジットカード、預貯金通帳等をだまし取る(脅し取る)手口です。



キャッシュカード詐欺盗

警察官や銀行協会、大手百貨店等の職員を装って被害者に電話をかけ、「キャッシュカードを準備させた上で、隙を見るなどし、キャッシュカード等を窃取する手口です。

LINEなどでは「友だち」として登録されている、家族や友人のアカウントが乗っ取られるケースがあり、こうした自分に近い親しい人から「電子マネーを買ってきて」「LINEの調子が悪いから電話番号を送って」というお願いをされ、詐欺被害に遭うケースもあります。トークアプリの特性で、「乗っ取り」後のメッセージが以前のトークの続きで表示され、気づきづらい場合があることも影響しているのではないのでしょうか？

くともだち

また遊ぼうね～ 22:45

既読 23:00 うん! おやすみ～!

今日

近くのコンビニで電子マネーのカード買ってほしい! いいかな?? 9:10

対策

本人に直接確認!
電話でもOKだが…

「LINE電話」は避けて!
本人にはつながらない可能性も

まごころボタンを使ってみませんか!?

3月13日(木)、吉江交流センターで「南砺市高齢者見守り支援事業 まごころボタン」の実証事業説明会が開催されました。民生委員・児童委員、自治会長・町内会会長の皆さんにご参加いただき、高齢者見守りの取り組みについて説明が行われました。吉江地域づくり協議会では、高齢者が安心して暮らせる地域を目指し、「まごころボタン」の導入に向けた実証事業に協力していきます。



世代を超えて楽しむ『吉江ふれあい広場&食堂』!!



Instagramも
見てね!!

3月の『吉江ふれあい広場』では、eスポーツ、ボッチャ、ドンジャラ、健康マージャンなどのさまざまな遊びを用意し、子どもから高齢者まで幅広い世代の方々が一緒に広場を楽しみました。特に健康マージャンでは、最初は少し緊張した様子でしたが、実際に牌に触れ、ルールを教わるうちに、目を輝かせながらどんどん夢中になっていました。「こんな遊びがあるだ!」「どうやったら勝てる?」と、子どもたちは興味津々。初めてのツモやアガリの瞬間には、驚きと喜びが入り混じった表情を見せ、思わず「やった!」と声を上げる子もいました。難しいと感じる場面もありましたが、周りの大人や友達と助け合いながら進めるうちに、少しずつコツをつかんでいました。ゲームが終わるころには、すっかりマージャンの面白さに引き込まれた様子でした。新しいことに挑戦する楽しさや、考える力を使う面白さを感じながら、子どもたちは充実した時間を過ごしたようでした。

また『吉江ふれあい食堂』では、春らしいメニューとして、「チラシ寿し」をメインとした食事を提供しました。色とりどりの具材がのったチラシ寿しは見た目も華やかで、参加者の皆さんから「とても美味しい!」と好評でした。温かい食事を囲みながら会話が弾み、地域のつながりを深める場となりましたのではないのでしょうか。

令和7年度の「吉江ふれあい広場・食堂」は4月・5月はお休みとなります。6月より開催となります。今年度もイベントを通して、世代交流の大切さや、地域の皆さんが笑顔で過ごせるような時間を提供できるよう努めていきます。今後も、誰もが気軽に参加できるふれあいの場を作っていきますので、是非ご参加ください。



スマホの疑問を解決!!やさしい使い方教室を開催しました!

3月14日(金)南砺市主催のスマホ教室が吉江交流センターで開催され、15名の方が参加されました。今回はソフトバンクの方を講師に迎え、スマートフォンの基本的な使い方について学びました。講習では、LINEの使い方、Googleマップの活用方法、Google検索の仕方など、日常生活で役立つ内容が丁寧に説明されました。講師の説明は非常にわかりやすく、参加者の皆さんも熱心に聞きながら、実際に自分のスマートフォンを操作して学んでいました。約2時間の講習が終わる頃には、「分かりやすかった」「これから活用できそう」といった声が聞かれ、皆さん笑顔でスマートフォンを操作していました。今回のスマホ教室を通じて、デジタル機器への不安を和らげ、日常生活に便利なツールとして活用するきっかけとなれば幸いです。

